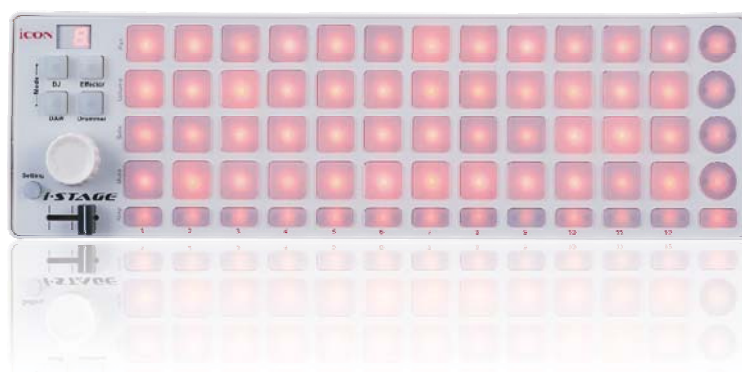


iCON

i-STAGE

ペロシティ・センシティブUSB MIDIマトリックスおよびドラム・パッド・コントローラー



取扱説明書



N16549





警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICON製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

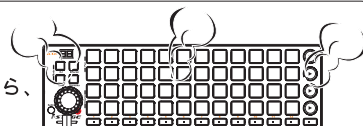
この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

本体やACパワーアダプター、充電器などの動作がおかしくなったり、破損しているのにお気付きの場合はすぐにお買い上げ店またはアイコンサービス窓口へ修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- ① アイコンサービスセンター
- ② USBケーブルを抜く
- ③ お買い上げ店またはアイコンサービス窓口へ修理を依頼する

変な音・
においがしたら、
煙が出たら



警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じることがあります

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の器具に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

指挟み

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

接触禁止

行為を指示する記号

プラグをコンセントから抜く

強制



警告



下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。絶対に自分で分解しないでください。内部の点検や修理はお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。この機種は防水構造にはなっていませんので、水中や雨天での使用はできません。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプターや充電器をコンセントから抜いてください。電池を使用している場合は、すぐに電池を取り出してください。そして、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご相談ください。

雷が鳴りだしたら、使用しない

遠くで雷が鳴りだしたときは、落雷を避けるため、すぐにご使用を中止してください。屋外で使用时は、安全な場所へ避難してください。

持ち運びのときに振り回さない

ショルダーベルトやハンドストラップに手を通したまま本体を固定しないで持ち運ぶと、本体に衝撃を与えたり、ドアにはさまったりして故障やけがの原因となります。持ち運ぶときは、手でおさえるか、ポケットに入れるなど固定してください。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。・重いものをのせたり、引っ張ったりしない。・熱器具に近づけない。加熱しない。・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口に交換をご依頼ください。



注意

下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり**周辺の家財に損害**を与えたりすることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない

上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となることがあります。

長期間使用しないときは、電源をはずす

長期間使用しないときは電源コードやバッテリーをはずして保管してください。火災の原因となることがあります。

コード類は正しく配置する

電源コード、AVケーブルやUSBケーブルを抜くケーブルは足に引っかけると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続・配置してください。

STAGE



はじめに	
付属品をご確認ください.....	1
機能.....	2
フロントパネルのレイアウト.....	3-4
サイドパネルのレイアウト.....	4
ご使用前の準備	
iStageコントローラーを接続する.....	5-6
Mac OS XにiMap™をインストールする.....	7
WindowsにiMap™をインストールする.....	8-9
iMap™上でMIDI機能を指定する.....	10
iMap™ iStageソフトウェア・パネル.....	10-11
工場出荷時の設定を復元する.....	11
iStageを別のiシリーズ®コントローラーとデジチェーンする (複数の機器を数珠つなぎにする).....	12
製品仕様.....	13
修理について.....	13

はじめに

ICON iStage USB MIDI コントローラーをお買い上げいただき、ありがとうございます。弊社はお客様に本製品を末永く御愛用いただけるものと確信いたしておりますが、万一お客様にご満足いただけない場合でも、ご満足いただけるよう努めて参ります。

本書には、iStageの特徴、フロントパネル、サイドパネルの詳しい解説と、設定方法、使用方法、そして主要諸元が記載されています。

また、同梱の製品保証書にご記入の上投函していただきますと、www.icon-global.comにてオンラインサポートをご利用いただけるようになります。保証書のご送付後には、本製品のほか、ICON 製品に関する最新情報をお届けします。他の電子製品と同様、本製品につきましても御購入いただきました際の梱包材一式を保管していただきますようお願い申し上げます。万が一修理のため本製品を弊社に返送していただく必要がある場合は、製品ご購入時の梱包材（あるいはそれと同等の梱包材）が必要となります。

本製品は、適切に整備・お手入れをしていただければ、故障することなく末永くご利用いただけます。後日照会させていただくため、シリアルナンバーを下欄に控えていただけますよう、お願い申し上げます。

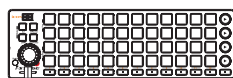
照会用シリアルナンバー：

ご購入店舗名：

ご購入日：

付属品をご確認ください

- iStage USD MIDコントローラー X1個
- クイックスタートガイド X1冊
- ソフトウェアCD X1個
- USB 2.0ケーブル X1本



iStage



Software CD

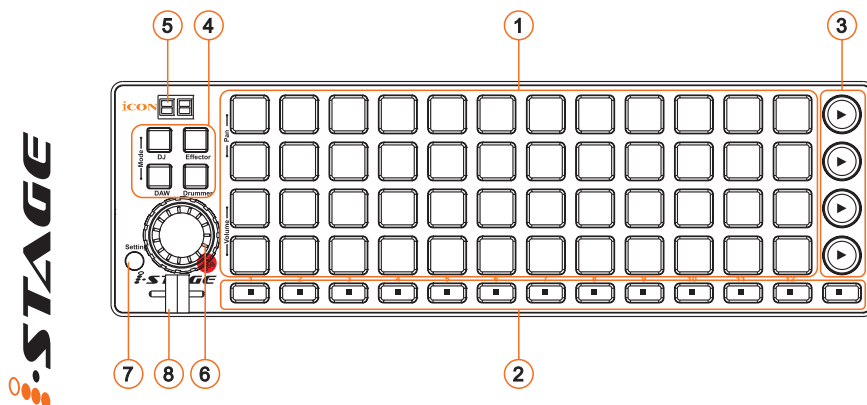


Quick Start Guide



USB2.0 Cable

機能



- デュアルカラーLED背景照明付き4x4マトリックス・コントローラー・ボタン3組
- 4x4ベロシティ・センシティブ・ドラム・パッド3組
- 赤LED付きボタン17個
- DAWモードで「パン」、「ボリューム」、「ソロ」、「ミュート」の各機能が割当可能なボタン
- 用途に応じてDJ / Effector / DAW / Drummerの4種類のモードが使用可能

DJモード：「Stop」ボタンと「Play」ボタンを含む12x4マトリックス・コントロール・ボタン

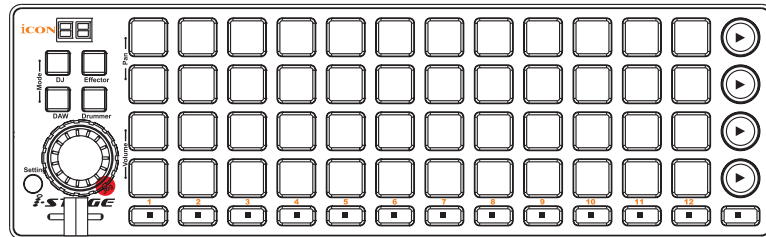
Effector モード：各エフェクト・パラメータを制御する12x4個の割当可能なボタン

DAWモード：「パン」、「ボリューム」、「ソロ」、「ミュート」の各機能用8チャンネル・ボタン。MMC用の16個のボタンおよび機能ボタン（Mackie Controlプロトコル内蔵のDAWモード）

Drummerモード：4x4ベロシティ・センシティブ・ドラム・パッド3組

- セグメントLEDディスプレイ2個
- 高速スクロール等の機能用ジョグ・ホイール用エンコーダー1個
- 割当可能なフェーダー1個
- MIDIマッピング再指定用iMap™ MIDIマッピング・ソフトウェア
- 超コンパクトでMacBook™とパーフェクト・マッチ
- Windows XP、Vista（32ビット）、Windows 7（32ビットおよび64ビット）、Mac OS X クラス・コンプライアント
- USBバスより電源供給
- 白または黒が選べる
- iCover - 色の異なるアルミニウム製カバーも入手可能（オプション）
- オンラインで購入の場合、お好みでiCoverにレーザー刻印サービスもいたします（オプション）

フロント・パネル・レイアウト



iSTAGE

① デュアルカラー背景照明付き4x4ベロシティ・センシティブ・ボタン3組

デュアルカラー背景照明付きベロシティ・センシティブ・ボタンは、次のように各モードによって異なる目的に使用できます。

- a) **DJモード** – クリップ制御用12x4 マトリックス・コントロール・ボタン
- b) **Effectorモード** – 12x4ユーザー指定エフェクト制御プラグイン/ソフトウェア用ボタン
- c) **DAWモード** – 「パン」、「ボリューム」、「ソロ」、「ミュート」の各機能用の割当可能な8チャンネルボタンMMC用の16個のボタンおよび機能ボタンDAWモードではMackie Controlプロトコルを内蔵
- d) **Drummerモード** – デュアルカラー背景照明付き4x4ベロシティ・センシティブ・ドラム・パッド3組

② 停止ボタン

この13個のボタンは、CH1ないしCH12（DJモードの最後のチャンネルは「マスター」チャンネル）に対応するソフトウェアの「停止機能」を起動します。

③ 再生ボタン

この4個の「再生」ボタンは、DJモードでソフトウェアの「再生機能」を起動します。

④ モード・ボタン

4種類のモードが選択できます。用途に応じて最適なモードを選択してください。

⑤ ディスプレイ

iStageのコントロール・メッセージが表示されます。

フロント・パネル・レイアウト

⑥ ジョグ・ホイール

このジョグ・ホイールは、「選択」、「高速サーチ」、「スクロール」、「ボタンを併用したコントロール」に使用されます。

ヒント：ジョグホイールは微調整や高速調整に大変便利です。選択したモードによって、ジョグ・ホイールを異なる目的に使用できます。

DJモード：ソフトウェアでクリップを同時にスクロールアップ/スクロールダウン。

Effector モード：対応するエフェクト・ボタンを選択すると、エフェクト・パラメータが変更できます。

DAWモード：対応するチャンネルの「Volume」や「Pan」ボタンを押して、ボリュームまたはパンを調整します。

⑦ 設定/シフト

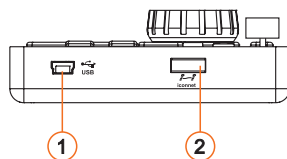
このボタンを押して、ソフトウェアで作成したクリップの行数を設定します。作成したクリップの行数と等しい数字がディスプレイに表示されるまで、このボタンを押しながらジョグ・ホイールを回してください。

(注意：この設定を行う際には、必ず「DJ」モードになっていることを確認してください。DJモードを起動するには、モード選択ボタンの「DJ」ボタンを押してください。)

⑧ フェーダー

このスライダーを動かすと、ソフトウェアのクロスフェーダーが調整できます。これをスライドさせて、AとBの間のつながりを調整します。

サイドパネルのレイアウト



① USBポート (Bタイプ)

対応ソフトウェアとノートPC (またはデスクトップPC) とのMIDIポートとして機能します。また、iStageの電源供給も行います。

② USBポート

もう一台のiStage その他のiシリーズ・コントローラーを接続するために使用します。

使用法

iStageコントローラの接続

① USBポートを介してMac/PCにiStageを接続する

お使いのMac/PCでUSBポートを選択し、USBケーブルの幅広（平ら）な端を差し込んでください。iStageに、ケーブルの小型ジャックのある端を差し込んでください。Mac/PCは自動的に新しいハードウェアを検出し、画面に使用可能になったことが表示されます。

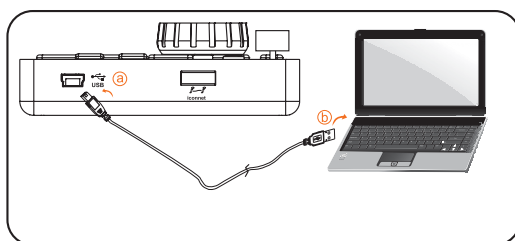


図 1



図 2

② ソフトウェアの設定

DAWまたはMIDIソフトウェアの「MIDIセットアップ」または「MIDIデバイス」を使って、ICON iStageコントローラーを起動します。
(注意：アプリケーションによって設定方法が多少異なることがあるので、設定についてはソフトウェアのユーザー・マニュアルを参照してください。)

③ 希望のモードを選択する

用途に適したモードを選択してください。同じソフトウェア・アプリケーションで、4種類の機能制御モードがすべて使用できます。

たとえば、Abelton™ LiveでiStageを使用する

DJモード：クリップを制御します。

Effector モード：各エフェクト・パラメータを制御します（前もって、希望のエフェクトパラメータに各ボタンを割り当てておきます）。

DAWモード：最大8トラックまで、各トラックの「パン」、「ボリューム」、「ソロ」、「ミュート」の各機能が調整できます。

Drummerモード：ソフトウェアのドラム・ラックを制御します。

使用法

iStageコントローラの接続

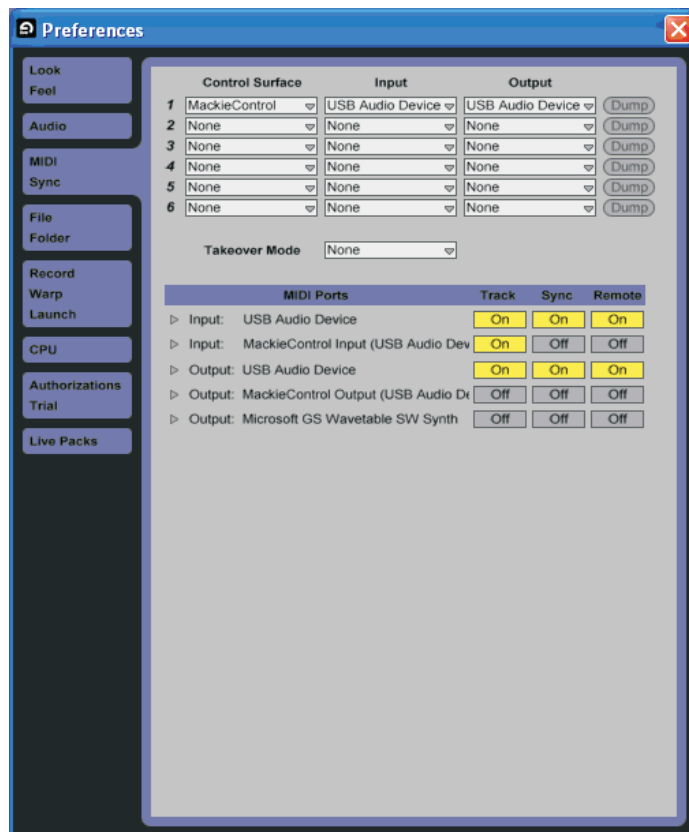
④ ボタンを割り当てる

各モードで、プロジェクトに応じたボタンを割り当てます。

DJモード：(1) クリップの行数を設定します。「Setting」ボタンを押し、ジョグ・ホイールを回して行数を設定します。
(2) 「MIDI学習」機能で、マトリックス表示に、各クリップにマッチしたボタンを割り当てます。

Effector モード：希望のエフェクトパラメータに各ボタンを割り当てます。

DAWモード：MIDI デバイス・セットアップ（お好み）で「Mackie Control」を起動します。入出力に「USBオーディオ・デバイス (2)」を選択します。下図のように、USBオーディオ・デバイスの入出力のMIDIポートを起動します。



Drummerモード：オーディオ・エフェクトに「ドラム・ラック」を作成します。付属のiMapソフトウェアを使って、ドラム・ノートのマッピングしてください。

Mac OS XにiMap™をインストールする

Mac OS Xをご利用の場合は、以下の手順でiMap™ ソフトウェアをインストールしてください。

- ① コンピューターの電源を入れます。
- ② CD-ROMドライブにユーティリティCDを挿入し、「iSeries iMap」アイコンをダブルクリックします。

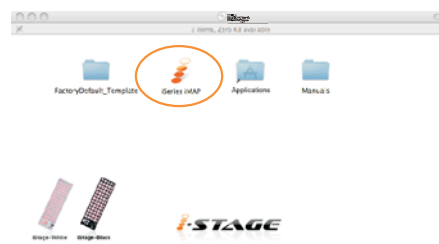


図 1

- ③ iMap 「Device select」 ウィンドウが表示されます。デバイスボタンをクリックするとiMap™ ソフトウェアが起動します。

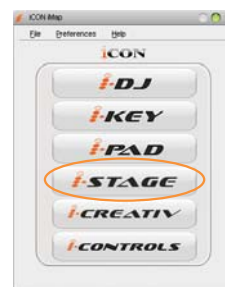


図 2

WindowsにiMap™をインストールする

Windowsをご利用の場合は、以下の手順でiMap™ ソフトウェアをインストールしてください。

- ① コンピューターの電源を入れます。
- ② ユーティリティCDを、お手持ちのコンピュータのCD-Romドライブに挿入します。
CDをCD-Romドライブに挿入すると、図1のインストール画面が表示されますので、「インストール」をクリックします。
(注：インストール画面が自動的に表示されない場合は、CDフォルダを開き、「Setup」という名前のアイコンをクリックしてください。)



図 1

- ③ セットアップ・ウィザードが表示されます。
セットアップ・ウィザードが表示されますので、「続行」をクリックしてください。



図 2

- ④ インストール先を選択します。
既定のインストール先のまま、あるいはお好みのインストール先を選択してから「次へ」をクリックします。

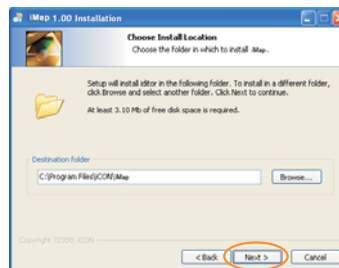


図 3

- ⑤ ショートカットを選択します。
iMap™のショートカットを作成したいスタートメニュー・フォルダを選択します。「次へ」をクリックして続行します。



図 4

WindowsにiMap™をインストールする

- ⑥ デスクトップにショートカット・アイコンを作成します。

iMap™のショートカット・アイコンをデスクトップに作成したくない場合は、チェックボックスのチェックを外してください。それ以外の場合は、そのまま「次へ」をクリックしてください。

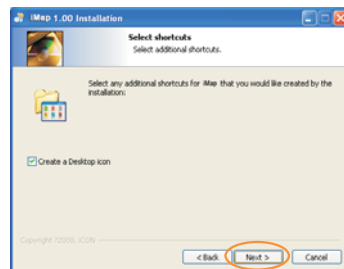


図 5

- ⑦ iMap™のインストールが開始されます。

これでiMap™のインストールが開始されます。インストールが完了するまでお待ちください。完了したら「次へ」をクリックして続行します。

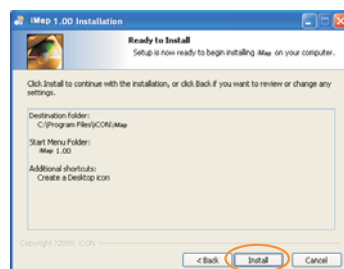


図 6

- ⑧ インストールを終了します。
「終了」をクリックして
iMap™ ソフトウェアのインストールを終了します。



図 7

iMap™でMIDI機能を割り当てる

iMap™を使用すると、iStageに簡単にドラム・ノートを割り当てることができます。iMap™ソフトウェアを起動すると、図 1 に示したようなデバイス・セレクター画面が表示されます。次に「iStage」ボタンをクリックします。

注意：「Drum」モードを起動しなければパッドにドラム・ノートを割り当てることができません。

注意：Mac/PCにiStageを接続しないと、「There are no MIDI input devices (MIDI入力デバイスが接続されていません)」のメッセージが表示されます。付属のUSBケーブルでMac/PCにiStageを接続してください。

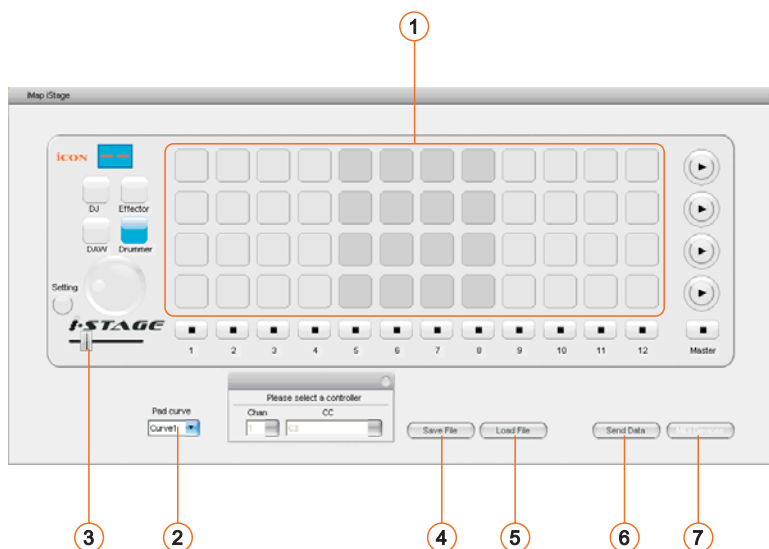


図 1



図 2

iMap™ iStageソフトウェア・パネル



iMap™ iStageソフトウェア・パネル

- ① パッドにノート値を割り当てる
パッドのプルダウン・メニューで、希望のノート値を選択します。
注意：Drumモードでは、ドラムパッドのチャンネル10にMIDIチャンネルが設定されています。
- ② パッド・カーブを選択します。
プルダウン・メニューで、カーブ1ないしカーブ4の中から、希望のパッド・カーブを選択します。
- ③ クロス・フェーダーにMIDIチャンネルとCC番号を割り当てる
クロス・フェーダーのプルダウン・メニューで、希望のMIDIチャンネル（1～16）とCC番号を選択します。
- ④ 「ファイルの保存」ボタン
このボタンをクリックして、現在のiStageの設定を保存します。保存ファイルの拡張子は「.icon」です。
- ⑤ 「ファイルを開く」ボタン
このボタンをクリックして、保存されたiStageの「.icon」設定ファイルを開きます。
- ⑥ 「データの送信」ボタン
このボタンをクリックしてiMap™ ソフトウェアの設定をUSB接続経由でiStageに送信します。
(ご注意：iStageがご利用のコンピューターに接続されていなければなりません。接続されていない場合は送信出来ません。)
- ⑦ 「MIDIデバイス」ボタン
このボタンをクリックすると、図1のデバイス・セクター画面が表示されます。
MIDI Outデバイスで「iCON iStage」を選択してください。

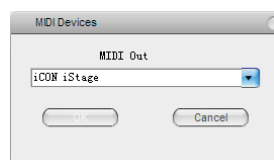


図 1

工場出荷時の設定を復元する

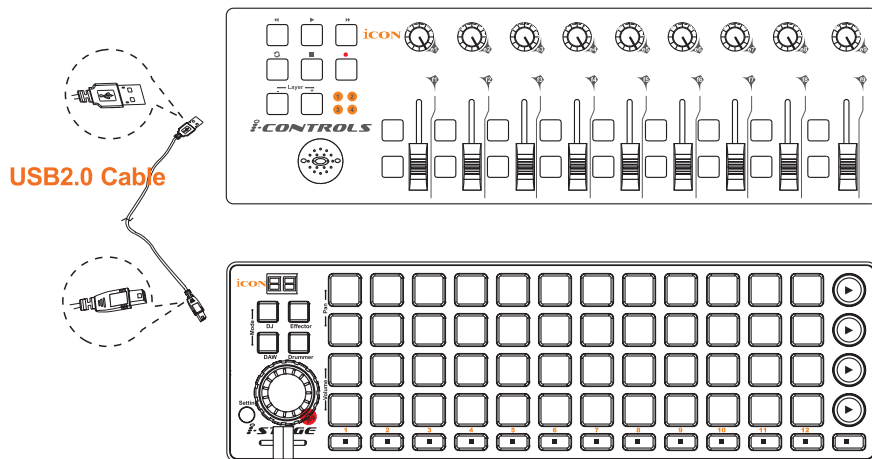
To restore your iStage settings to factory default. Simply import the "Factory Default" setting file into your iStage with iMap software. The "Factory Default" setting file is stored at the provided CD.

iStageまたは別のiシリーズ・コントローラーとデジチェーンする（複数の機器を数珠つなぎにする）

iStageなどのiシリーズ・コントローラーと接続することができます。
iシリーズ・コントローラーはUSBバスで電源が供給されるので、
チェーン全体の消費電力によっては、動作が不安定になることがあります。
当社ウェブサイトアクセスし、各種iシリーズ・コントローラーの推奨接続順序を確認してください。

- ① USBポートを介して、Mac/PCに最初のiシリーズ・コントローラーの最初のユニットを接続する
Mac/PCでUSBポートを選択し、USBケーブルの幅広（平ら）な端を差し込み、iシリーズ・コントローラーにもう一端（BタイプUSBジャック）を差し込んでください。
- ② 次のiシリーズ・コントローラーを接続する
最初のiシリーズ・コントローラーの2番目のUSBポートにUSBケーブルの幅広（平ら）な端を差し込み、2番目のiシリーズ・コントローラーのUSBポートにもう一端（BタイプUSBジャック）を差し込んでください。

注意：USBバス電源の容量に制限があるため、2台のiStage ユニットのデジチェーンすることはできません。異なるiシリーズ・コントローラーのデジチェーンの組合せや順序の推奨例については、以下のICONウェブサイトをご覧ください。
www.icon-global.com



製品仕様

接続端子：コンピューター出力：USBコネクタ（ミニB）

i-シリーズ・コントローラー出力：USBコネクタ（標準）

電源供給：USBバスパワー電源

消費電力：最大100mA

重量： 0.89kg

寸法： 325(L) X 99(W) X 20(H) mm



修理について

本製品の修理が必要な場合は、以下の手順に従ってください。

1. 問題の原因が誤操作や外部システムデバイスではないことを確認してください。
2. 弊社にて修理の際、本書は不要ですので、お手元に保管してください。
3. 同梱の印刷物等や箱など、購入時の梱包材で本製品を梱包してください。梱包材がない場合は、必ず適切な梱包材で梱包してください。工場出荷時の梱包材以外の梱包材が原因で発生した損害について、弊社では責任を負いかねます。
4. 弊社サービスサポートセンターまたは地区内の正規サービスセンターに本製品を送付してください。

アメリカ事務所
ICON Digital Corp.
2222 Pleasant View Road Suite #1
Middleton, WI 53562 USA

アジア事務所
ICON (Asia) Corp.
Unit 807-810, 8/F., Sunley Centre,
No. 9 Wing Yin Street, Kwai Chung, NT.,
Hong Kong.

5. その他更新情報は、弊社ウェブサイト（www.icon-global.com）をご覧ください。

